様式Ⅰ

令和 7年度　福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム

（園番号）№ 239　　（園名）　三谷館認定こども園

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
Ⅰ子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☑	カテゴリーⅠ (1)・『三谷館の大切にしたいメッセージ』を理念をもとに、園内リーダー中心に考え作成してみる。それを園全体で共通理解し、目標を明確にすることにより保育の質を高めていけるようにする。 (4)・中消防署の方を招いて水難事故防止・対処法を学ぶ。 ・AED の取り換えを行う。 ・災害用品の点検や何がどれだけ何処に保管してあるのか確認したり見直しを行ったりする。また、実際に園児と使用してみる事でよりスムーズに使用できるようにする。（災害食、簡易トイレ等） (5)・公開保育や園内公開保育の開催や参加。 (7)・日々の保育をドキュメンテーションで記録し、ドキュメンテーション報告園内研修を行ったり保護者に発信したりする。	○	・年間を通して園内研修を続けることによって、遊びの繋がりを意識した教育・保育の重要性と書き表し方の学びができた。 ・年度末には、理念を基にした、組織としての質向上の園内研修を行い、園全体で共通理解し次年度をスタートできた。
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☑			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☑			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☑			
Ⅱ子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐	カテゴリーⅡ (10)・子育て支店「ぴよぴよ広場」の開催。職員が学んでいるリトミックを活かしたり、外部講師を招いてのあそびを取り入れたりしていく。 ・園開放を通じて、子育て家庭の相談(育児相談会)に応じ、育児不安の軽減に努める。 ・リトミック研修の参加及び、外部講師による実技指導等、技術向上のための研修に参加する。	◎	・リトミックでは、どの親子も安心して楽しむことができる雰囲気作りを心掛けた。家庭でも身近に楽しめる内容や歌を提供する事で、家庭に繋がる支援になった。次年度は、ベビーヨガやマッサージの専門家も招き、多くのニーズに対応していきたい。
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☑			
		(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	☐			
Ⅲ多様な連携と協働を進めます	子育ち・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐	カテゴリーⅢ (15)・ホームページで園の教育・保育や活動など地域への情報発信をする。 ・ホームページのリニューアルやインスタグラム立ち上げを行い、見やすさの追求、更に魅力的な発信が出来るようにする。	◎	・新しいホームページやインスタ、「すまいるサポート行事案内」等の情報提供の成果もあり、多くの親子が参加して下さった。今後も、子どもの何気ないつぶやきや発見等も含め、発信を増やしていきたい。
		(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☑			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
Ⅳ子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐	カテゴリーⅣ (20)・子育て支援『ぴよぴよ広場』の開催。 ・地域の夏祭り(お堀の灯り)や駅前の様々なイベント(オープニングイベント、スケート教室、観光 PR ふくトゥク等)への参加と意見交換。 ・地域の太鼓指導者に演奏指導を受ける。園夏祭りには保護者や地域の卒園生を招き、披露する。	○	・ぴよぴよ広場の活動内容を年間カレンダーで記載し、見通しを持った取り組みを意識した。前期は多くの親子が参加した。後半は、園行事と重ねて行ったので未満児にも楽しめる活動の提供を計画できるとよかった。
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☑			
Ⅴ安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐	カテゴリーⅤ (22)・研究大会や会議等への参加と意見提示 ・保育・教育の動向情報収集	○	・職員一人一人が主体的に研修に参加したり、学び合う時間を積極的に持つことが出来るように考えるとよい。そのためには、「もっと学びたい、知りたい」といった自己研鑽意欲を高められる雰囲気作りが大切だと感じた。
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☑			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》　年度末に確認、☑チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》　23のアクションから、特に園で取り組む内容（番号も記載）と具体的な方法等を記載する。

《達成度》◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。　○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。　△：不足する部分や問題があった。　×：目標を達成することができなかった。《評価・次年度に向けて》　達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。